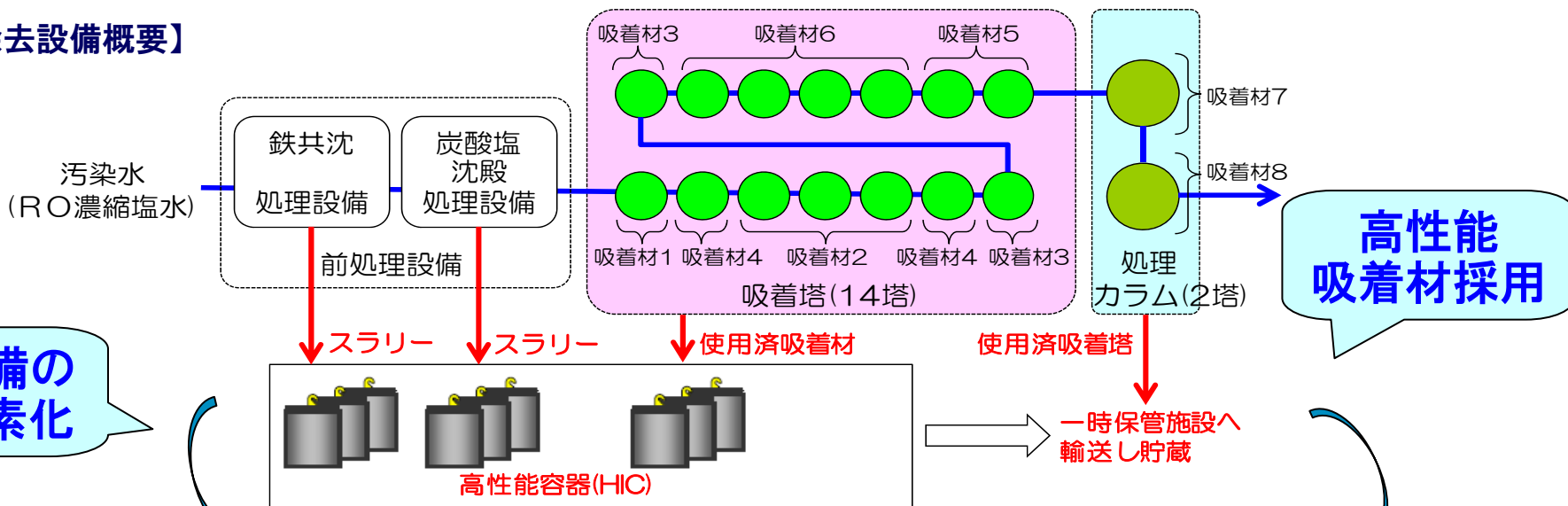


高性能多核種除去設備の進捗状況について



1. 既設多核種除去設備からの変更点

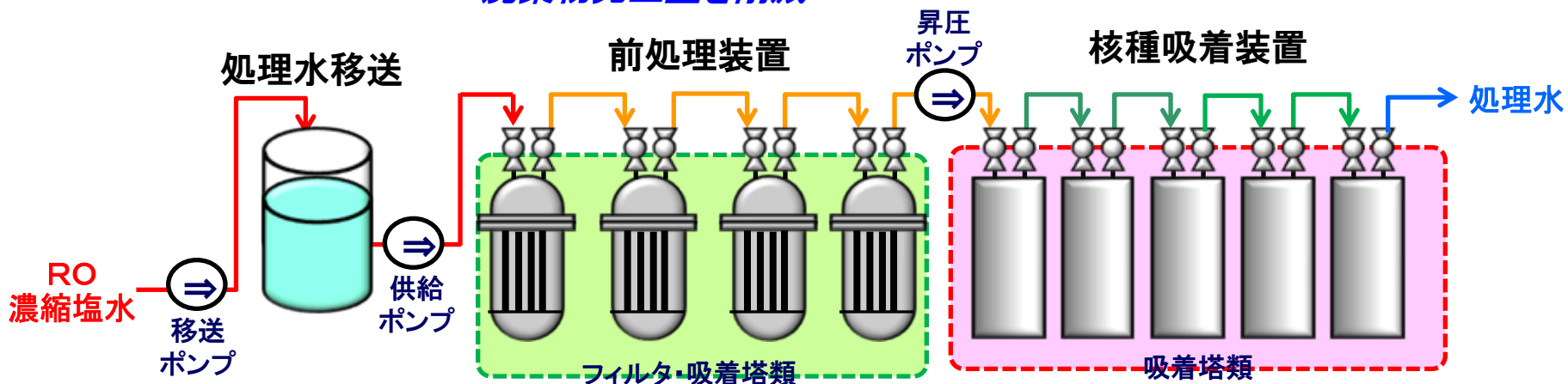
【既設多核種除去設備概要】



前処理設備の大幅な簡素化

- ① 凝集沈殿と同等の核種除去能力を有するコロイド除去フィルタ等を採用することで廃棄物発生量を削減
- ② 高性能吸着材を用いることで廃棄物発生量を削減

【高性能多核種除去設備概要】



2. 高性能多核種除去設備の概要

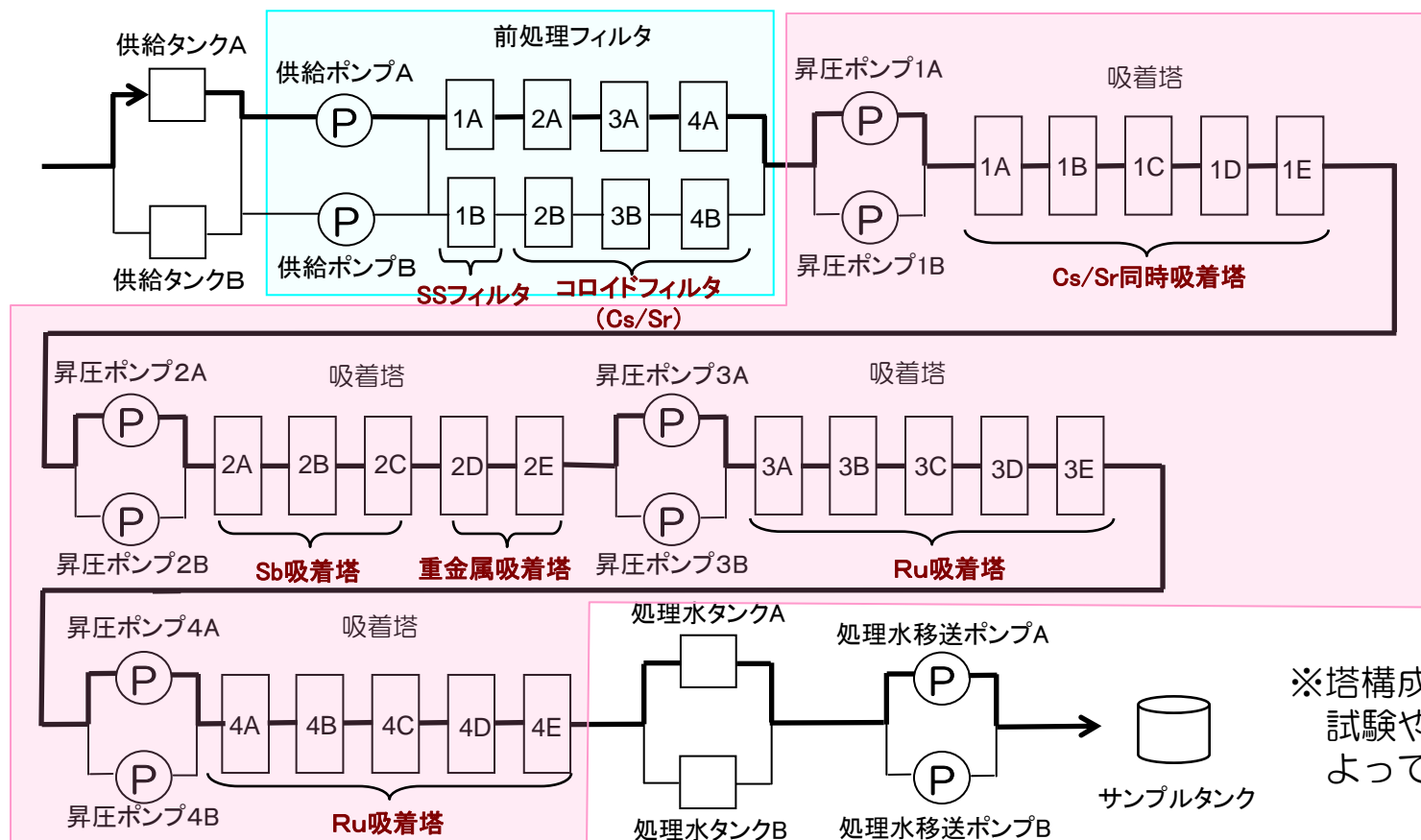
■ 高性能多核種除去設備は、前処理設備と多核種除去装置から構成※

①前処理設備：フィルタ処理による浮遊物質の除去およびセシウム、ストロンチウムの粗取り

②多核種除去装置：吸着材による核種の除去

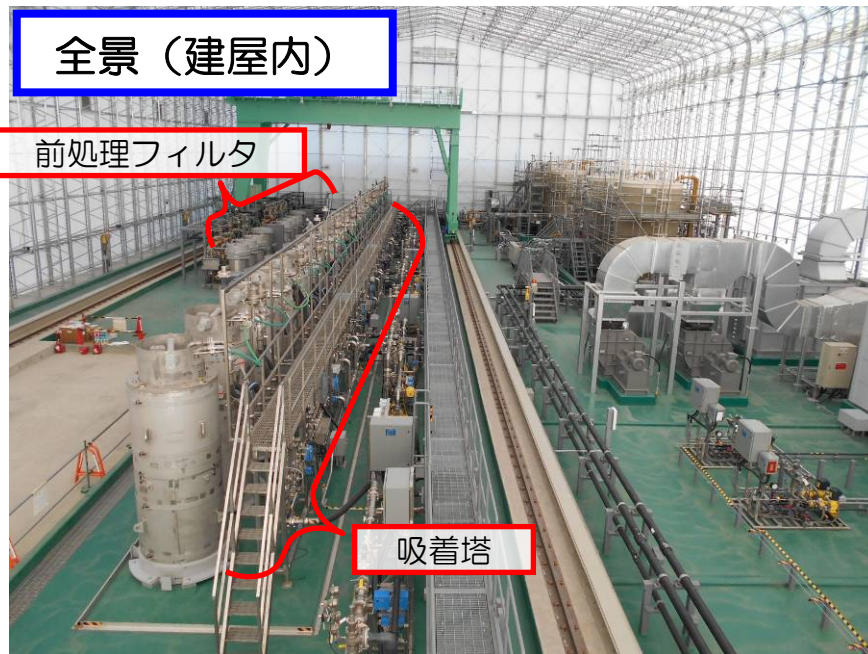
①前処理設備

②多核種除去装置



※塔構成、通水の順序はラボ試験や検証試験の結果等によって変更となる可能性あり

4. 高性能多核種除去設備の進捗状況



■ ホット試験実施中

5. 今後のスケジュール

- 高性能多核種除去設備 実施計画認可 : H26. 9. 29
- 使用前検査受検 : H26. 10. 8 ~ 16
- ホット試験開始 : H26. 10. 18
- 新しい処理方式を採用していること、検証試験による評価が継続中であることから、ホット試験初期では間欠運転等で慎重に汚染水処理を実施。処理量は徐々に上げて性能を確認していく。なお、検証試験は継続実施し、より良い成果を高性能多核種除去設備に反映していく。
- 本格運転はホット試験における除去性能確認やサンプルタンク3基目の設置完了をもって移行（12月頃を予定）

